



# はしもと

## 〈病院理念〉

地域に根づいた患者様に信頼される病院づくり

## 〈基本方針〉

～心のかよう病院を目指して～

患者様のため、まごころの医療を目指します  
地域の皆様から信頼される病院づくりに努めます  
常に新しく良質な医療ができるように心がけます  
皆様の健康増進、疾病予防のお役に立ちたいと願っております

## 〈病院運営のコンセプト〉

1. 気づきの医療
2. わかりやすさ



## 回復期リハビリテーション病棟

## 最近、立ち上がる時や階段を上がる時などに膝が痛いことはありませんか？ もしかすると変形性膝関節症かも！？

変形性膝関節症（膝OA）とは、加齢（筋力低下や関節可動域の低下）・肥満・けがなどにより、関節の軟骨が磨り減り、さらに骨が変形し痛みを生じる病気です。女性に多く見られ、高齢者になるほどなりやすいです。症状としては、動作開始時に膝関節に痛みが生じる事が多く、正座ができない（関節可動域の制限）、膝がグラグラする、膝関節が変形するなどがあり、重症化すると痛みで歩くことが困難になります。

### 痛みの原因は？



### 変形性ひざ関節症(初期～中期)



### 変形性ひざ関節症(進行期)



### 痛みを緩和するにはどうしたらいいの？

痛みをとるためには、関節注射や手術をするなどの方法がありますが、もっと簡単に痛みを緩和させる方法はないのだろうか…？  
自宅でできる簡単な膝のケアと運動療法を紹介します！

#### お風呂でのストレッチ



- ① 湯ぶねの中に脚を伸ばして座る
- ② かかとをゆっくりすべらせて膝をできる限り曲げる
- ③ かかとをゆっくりすべらせて膝をできる限り伸ばす

#### 膝伸ばし体操



- ① 脚を伸ばして座る
- ② 膝の下においたタオルや枕を押す
- ③ 5～10秒そのままいる（息は止めない）
- ④ 力を抜く

※ 症状や痛みの程度によっては上記以外での痛みを緩和する方法（例えば膝サポーターやインソール、減量など）もあるため、お気軽に理学療法士に相談してください。

## 認知症治療病棟

## シリーズ 認知症

## 第5回

## ～ MCI について ～



### 1) MCIとは？

健常者と認知症の中間にあたる、軽度認知障害のことをいいます。MCIを放置すると、認知機能の低下が続きます。MCIから認知症に症状が進展する人の割合は年平均で10%とされています。

### 2) MCIの5つの定義

- ① 記憶障害の訴えが本人または家族から認められている
- ② 日常生活動作は正常
- ③ 全般的な認知機能は正常
- ④ 認知症ではない
- ⑤ 年齢や教育レベルの影響のみでは説明できない記憶障害が存在する



### 3) 早期発見の重要性！！

早期にMCIに気づき、適切な治療・予防をすることで症状の進行を防止、遅延したりすることがあります。

### 4) 認知症になりにくい生活習慣

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ① 食習慣：野菜、果物をよく食べる     | ④ 知的行動週刊：文章を書く、読む |
| ② 運動習慣：週3日以上の有酸素運動を行う | ⑤ 睡眠習慣：30分未満の昼寝   |
| ③ 対人接触：人とよくお付き合いをする   | 起床後2時間以内に太陽の光を浴びる |

## 患者サービス委員会

### 患者サービス委員会では定期的に体験入院を実施しています。

患者サービス委員会は、病院内のあらゆる患者様へのサービス向上のための具体案を検討、立案すると共に、その決定により対策を実施することを目的にして活動しています。

その中の活動の一つである『体験入院』について紹介します。体験入院とは、職員が擬似入院する事により、客観的に病院・病棟を観察する事ができます。この企画は職員が体験する事で一端ではありますが、入院中の患者様になり、何が必要であるか、何をしてさしあげれば良いかを実感し、患者様に安心して治療を受けて頂くための環境作りを目的として実施しています。

体験入院者は『体験入院レポート報告書』を作成し、体験入院先の病棟に渡します。そのレポートをもとに各病棟で対応策を検討し、日々の患者様の入院生活に反映できるように取り組んでいます。



## 防火防災委員会

### 大規模災害時の防災訓練を行いました。

「南海トラフを震源とする大規模な地震が発生した」との想定で、9月26日に当院での大規模災害時の対応について訓練を行いました。



今回は、近隣からの負傷者の受け入れ手順やトリアージの手順、トリアージ後の状況に応じた手順を主に確認しながら取り組みました。回を重ねるごとに動きや連携がスムーズになり訓練の大切さを感じます。



近頃、四国や香川県でも小規模の地震がよく発生しています。もし、私達の身近で災害が発生した場合、慌てないよう、日頃からどうするかを家族や職場で話し合い、自助、共助を行える様にしっかり備えていきたいものです。

## 家族会

退院後の患者様やご家族様より、「病院ではトイレが自立していたが、自宅では介助が必要だった。」「入院中は自主練習をしていたが、退院後は何もしなくなりました。」という声が聞かれることがあります。このように、病院での生活と自宅での生活を送る能力に差が生じる方も少なくありません。

そこで、今回の家族会は、

### 『これからの自宅生活を考え、不安を解消しよう！』

というテーマで、患者様とご家族様が不安なことについて、作業療法士と話し合いました。生活能力の差を埋めるためには、日頃から不安なことや現状の動作能力などを職員と情報共有することが大切です。

当院では家族指導も積極的に行っているのですが、今回参加されていない方も、ご自宅での生活に不安を抱えている方は、お気軽に職員までお声掛け下さい。



日時：平成30年9月15日(土)

14:00~15:00

場所：橋本病院 2階 会議室

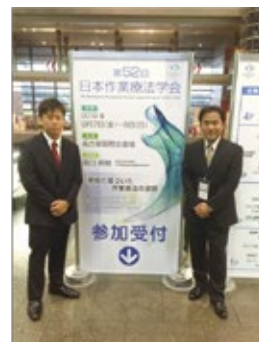


## 日本作業療法士会

### 第52回 日本作業療法学会

会期：2018年9月7日（金）～ 9日（日）

会場：名古屋国際会議場



「福祉用具における転倒・転落防止に対する取り組みー福祉用具による改善効果の実態調査ー」  
森藤 拓也（作業療法士）

「生活行為申し送り表と動画・写真を使用し回復期から生活期への申し送り方法の一考察」  
瀬瀬 功（作業療法士）

日頃行っている作業療法の成果や取り組みについて発表を行い、貴重なアドバイスやご意見を頂きました。全国の作業療法士が参加し、他病院や他施設の発表も聴講できました。これからも患者様へ還元できるよう勉強していきたいと思ひます。患者様、スタッフにもご協力頂き発表できたことに感謝致しております。

## 山口県豊関地区勉強会

### 山口県豊関地区勉強会

会期：2018年9月29日（土）～ 30日（日）

会場：下関医療センター

「左視床出血により摂食嚥下障害・失語症を呈した  
症例に対する取り組み」

木下 三寿希（言語聴覚士）



担当患者様のリハビリ内容や経過について報告し、他病院・施設の言語聴覚士の方から貴重なアドバイスを頂きました。  
また、熊倉勇美先生（千里リハビリテーション病院 顧問/元 川崎医療福祉大学 感覚矯正学科 教授）の講演会にも参加することができ、言語聴覚士が関わる様々な障害やリハビリについて改めて考える機会となりました。今後の臨床に役立て、患者様の回復に貢献したいと思ひます。

## 慢性期医療学会

### 第26回 慢性期医療学会

会期：2018年10月11日（木）～ 12日（金）

会場：城山観光ホテル（鹿児島県）



「左上肢の運動麻痺を呈した方が整体師への復職に成功した症例」  
入江 新（作業療法士）

「認知症治療病棟における収集行為の実態」 長野 綾（看護師）

「回復期リハビリテーション病棟における脳血管疾患を呈した  
独居者の自宅復帰とFIMとの関連性」  
琢磨 盟弘（理学療法士）

当院で取り組んでいることや、リハビリの成果・研究等を発表し、活発な意見交換ができ、今後の臨床に活かせるようなアドバイスを頂くことができました。様々な職種が参加する学会であり、他の発表からも多くを学ぶことができ、とても充実した学会でした。今後も精進していきたいと思ひます。

## 第7回 合同研究大会

2018年9月12日（水）箕面市立多文化交流センターで開催されました!

合同研究大会って？

2011年から、病院間の交流や学会発表の喚起、プレゼンテーションの質の向上を図る目的で、前年度に学会発表したなかの優れた演題を複数題選び、あらためて学会形式で発表する大会です。当初は同一法人の橋本病院と千里リハビリテーション病院で、和風会のみでの合同研究大会として行っていましたが、第3回から富家病院グループ（埼玉県・千葉県）、光風園病院（山口県）が加わり、合同研究大会と大会名が変わりました。開催は年1回、会場は橋本病院と千里リハビリテーション病院のもちまわりで行っています。

今年は当院から5演題エントリーし、寒川拓実（作業療法士）の「若年脳血管疾患患者における現職復帰に関する因子の検討」が敢闘賞（2位）を獲得しました。2位の賞品は3万円分の商品券です。おめでとうございます。当院の敢闘賞は前回に続いての獲得になります。1位は光風園病院の看護師でした。

～ 受賞者の寒川拓実よりコメント ～

合同研究大会に参加をさせて頂き、敢闘賞という結果を得られることができ、とてもよい経験となりました。結果が得られたことで今回の研究に対する達成感も高まり、今後も頑張りたいと思いました。

また交流会では、参加された他病院の方々と話をする機会があり、よい刺激を得る事ができました。ありがとうございました。



## 千里リハビリテーション病院見学

千里リハビリテーション病院の新棟完成 見学に行ってきました！

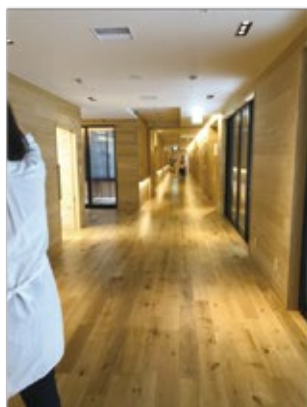
2007年に設立された和風会グループである千里リハビリテーション病院（大阪府箕面市）に今年新棟が増設され、9月12日に見学会に行ってきました。

新棟へのアプローチから玄関、廊下、階段、居室まで全て木製で建てられ、大きな窓と高い天井があり、病院とは思えないコテージの様な佇まいです。木のぬくもりや自然な日差しが感じられる環境であり、気持ち落ち着き、集中してリハビリテーションを行って頂けるのではないかと思います。設備をみると、陶芸ができる作業室や音楽室も備えており、日常生活のリハビリだけでなく、趣味、家事、復職を見据えた多彩なリハビリにも積極的に取



り組める環境になっていました。

今回の見学会を通して、“患者様の人生を考えた個別性”がリハビリテーションには必要であり、“生活の質”を向上できるように、日々努めていきたいと改めて思いました。





## 健康教室

### 香川県理学療法士会健康増進部様からの依頼で健康教室を行いました。

日時：2018年9月13日（木）10:00～11:00 場所：池の向公民館（三豊市）

講義内容は簡易体操を行いました。

参加者は15名（男性5名、女性10名）で、20分程度の座学と床上（座位、臥位）のできる体操を行いました。

肩関節や股関節周囲のストレッチと、道具を用いない筋トレを中心に行いました。質問も多く、非常に活気のあるサロンでした。日常生活に運動を取り入れ、元気で長生きをしてもらえたらと思います。



## 職場体験学習

### 三豊中学校2年生の職場体験学習

日時：2018年9月5日（水）～9月7日（金）

三豊中学校の2年生5名を迎え、3日間の職場体験をして頂きました。職場体験学習は進路学習の一環であり、学生さん自身が企業に連絡を取り、事前打ち合わせをして体験学習に繋がります。「早い時期から実際に働くことを体験することで職業の理解が深められ、進路について考える契機にする」と目的もはっきりしています。

今回の学生さんは理学療法士・看護師・薬剤師に興味があり、希望に沿って各々の専門職について体験して頂きました。体験内容は、血圧測定・模擬処置等の看護体験に加え、握力測定や松葉杖歩行などのリハビリの体験を実施しました。見慣れない医療器具等もあったと思いますが、患者様と明るく話をし、楽しみながら色々な体験をして頂きました。

この体験を今後の進路に役立てて頂ければ幸いです。



薬剤師：調剤



看護師：血圧測定



理学療法士：車椅子介助



### ～ 学生さんからのお礼文（一部抜粋）～

3日間で一番印象に残ったのは退院した後の生活に困らないようにリハビリをリハビリ室だけでなく、病院全体で行っていたことです。患者さんの退院の後の事まで考えているのはすごいと思いました。この貴重な体験を将来の職業選択の糧にさせていただきます。本当にありがとうございました。

豊田 颯和

体験学習をして看護師の仕事はとても忙しいけど大切な仕事だと分かりました。話しているときは明るいけどやるときはすごく真面目で私は看護師になると決めました。夢のきっかけを与えて下さりありがとうございました。これからも仕事頑張ってください。私も看護師になれるように頑張ります。そして皆様のようになります。

中野 郁美

## 地域連携室

2018年9月～10月に行った**事前訪問**（当院転院前に患者様が入院されている病院へ直接訪問し、心身状態の把握や入院についての説明等を実施）の回復期リハビリテーション病棟の実績を紹介します。

- 1ヶ月の訪問件数：9月【28件】、10月【35件】
- 入院されている病院から紹介状が届いて訪問するまでの平均日数：9月【3.7日】、10月【5.5日】
- 紹介状が届いて当院へ転院されるまでの平均日数：9月【10.0日】、10月【10.0日】

※事前訪問後、当院へ転院されるまでの平均日数は 5.3日（1～22日）です。大変お待たせして申し訳ございません。

### 対象となる方

1. 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷の発症又は手術後、義肢装着訓練を要する状態から2ヶ月以内。高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の発症から2ヶ月以内。
2. 多肢の骨折、大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折もしくは手術後から2ヶ月以内。
3. 外科的手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後から2ヶ月以内。
4. 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は関節の神経、筋又は靭帯損傷後の1ヶ月以内。
5. 股関節又は膝関節の置換術後の状態の1ヶ月以内。



### リハビリは 365日、1日3時間

提供させていただきます。  
また、多職種によるチーム医療で、早期に退院できるように取り組んでいます。

### 入院相談はお気軽にご連絡ください

橋本病院 地域連携部

窓口：大西 宏美

電話：0875-63-3552（直通）  
0875-63-3311（代表）



認知症治療病棟への入院相談もお伺いしております。お気軽にご連絡ください。



### 移動も安心のサービス

転院の際の無料送迎をしております。ご希望の方はお気軽にお申し出ください。

## 病院実績



### 回復期リハビリテーション病棟 合計89床（1病棟29床、2病棟60床） 平成30年度 前期 実績



年月	平均入院患者数 (人)		平均在院日数 (日)		在宅復帰率 (%)		発症から入院までの平均日数 (日)					実績指数	
	1病棟 (29床)	2病棟 (60床)	1病棟 (29床)	2病棟 (60床)	1病棟 (29床)	2病棟 (60床)	脳血管		運動器		廃用 症候群	1ヶ月	6ヶ月
							180日	150日	90日	60日			
H30. 4月	28.3	59.6	85	82	73.5	81.5	40.0	25.1	28.2	—	19.5	51	43
5月	28.8	59.8	78	77	74.5	87.1	42.7	36.2	24.4	—	24.5	40	42
6月	28.0	57.7	74	74	75.5	90.5	25.4	23.0	17.8	—	25.0	37	41
7月	28.3	57.8	75	77	87.5	88.8	44.4	23.3	23.2	14.0	16.3	51	43
8月	29.0	59.8	80	82	91.8	87.8	38.4	25.6	21.0	—	22.6	37	43
9月	28.3	58.0	71	84	90.5	86.3	30.6	23.1	26.1	—	33.6	41	43

## 香川県リハビリテーションを考える会

第10回 香川県リハビリテーションを考える会  
～ これからのリハビリテーション ～

リハビリテーションにも、急性期・回復期・維持期といった区分があります。これまでは回復期リハビリテーションに注目が集まっていますが、近年は急性期病院での早期リハビリや退院後の在宅リハビリの重要性が見直され、回復期リハビリも質の向上が求められています。こういった転換期にある今、これからのリハビリテーションはどのように変わっていくのか、また変わらなければならないのかを考えたいと思います。

2019年

1月14日 月・祝 受付 11:30～  
12:30～16:45

サンポートホール高松 第1小ホール（ホール棟4階）

参加費 無料

事前申込制

## 基調講演 これからのリハビリテーション医療

講師 石川 誠（医師）

医療法人社団 輝生会 会長  
日本リハビリテーション医学会 専門医・指導医・名誉会員  
回復期リハビリテーション病棟協会 相談役



## スケジュール

基調講演 石川 誠 医療法人社団 輝生会 会長  
講演① 合田 文則 千里リハビリテーション病院 副院長  
講演② 吉尾 雅春 千里リハビリテーション病院 副院長  
講演③ 橋本 康子 医療法人社団和風会 理事長  
患者・家族を交えて座談会

お申し込みは、必ず事前に電話またはFAX、メールにてご連絡ください。

電話：0875-63-3780 FAX：0875-63-2651

E-mail：wafukai@gaea.ocn.ne.jp

件名に「リハビリテーションを考える会申し込み」と明記のうえ、本文に次の内容を明記してください。

- \* 医療関係者 > ①氏名 ②所属 ③職種
- \* 一般の方 > ①氏名 ②連絡先



## リハビリテーション・ケア合同研究大会

会期：2018年10月3日（水）～4日（木）

会場：米子コンベンションセンター、米子市文化ホール

「転倒による骨折患者の入院時認知機能低下が実績指数に及ぼす影響

～除外対象患者の選定の検討～」井上 和之（理学療法士）

脳卒中患者の運転再開判定の講演が興味深かったです。自動車学校との協働が必要と感じました。夜は西香川病院のスタッフと一緒に食事をさせていただきました。1人で臨んだ学会でしたが非常に楽しく過ごすことができました。



医療法人社団和風会 橋本病院  
〒768-0103  
香川県三豊市山本町財田西902番地1  
TEL：0875-63-3311  
FAX：0875-63-2651  
入院相談直通電話：0875-63-3552  
E-mail：wafukai@gaea.ocn.ne.jp  
HP：http://www.wafukai-hashimoto.jp  
発行元：橋本病院 広報委員会

医 回復期リハビリテーション病棟 89床  
療 認知症治療病棟 67床

橋本病院指定居宅介護支援事業所  
介 通所リハビリテーションセンターはしもと  
護 メディコポリス観音寺デイサービスセンターはしもと  
訪問リハビリテーションセンターはしもと

